

表2 小林家文書中の捨て子記事、実子を亡くして捨て子を貰い受けた事例

番号	年月日	捨て子の性別(実子と性別が異なる場合*)	捨て子の年齢	貰い人	貰い人の養育理由	実子の性別	実子の死亡年齢	備考
1	1782(天明2)年1月13日	男	当歳	扇子屋清五郎、女房とめ(同町内)	前年12月出生の倅、10月中死亡	男子	生後10ヵ月	
2	1813(文化10)年閏11月11日	女	当歳	百姓与八、女房(摂州領浄土寺寺門)	10月出生の女子死亡、将来は現在4歳の息子と夫婦に	女子	生後1ヵ月	
3	1814(文化11)年9月28日?	女(死亡)*	当歳	津邦久兵衛・女房幸(南綿町笹屋太四郎借家)	倅熊治郎を9月29日に亡くしたため	男子		「とよ」と命名、11月18日発瘡、19日死亡
4	1846(弘化3)年8月29日	女(死亡)	当歳	能登屋平蔵、女房むめ(同町内播磨屋忠四郎借家)	4月12日出生の女子死亡のため	女子	生後4ヵ月	「はな」と命名、弘化4年13日瘡のため死亡
5	1847(弘化4)年6月28日	男(死亡)	当歳	百姓佐吉・女房そよ(河州若江郡中小坂村)	前年10月21日出生の男子が本年7月5日病死のため、ほかに14歳の女子一人あり。	男子	生後8ヵ月	「藤吉」と命名、瘡疾にかかり10月29日死亡
6	1848(弘化5)年2月晦日	男	2歳	池田屋徳兵衛・女房梅(吉田町播磨屋利兵衛借家)	弘化4年11月18日出生の男子徳松が嘉永元年3月20日に死亡したため	男子	生後4ヵ月	
7	1851(嘉永4)年2月20日	男*	当歳	百姓清兵衛・女房もと(摂州川辺郡塚口村)	嘉永3年8月出生の男子が12月下旬に病死したため	男子	生後4ヵ月	
8	1853(嘉永6)年3月6日	女(死亡)	2歳	河内屋佐兵次(39歳)・女房とみ(32歳)(摂州西成郡難波村東之丁)	嘉永5年11月出生の女兒、嘉永6年2月病死のため	女子	生後3ヵ月	安政元年12月24日発病、安政2年1月7日死亡
9	1859(安政6)年8月5日	女*	当歳	御頼塚屋豊吉(35歳)・女房たけ(32歳)(摂州川辺郡伊丹植松村)	6月出生の男子が7月に病死したため	男子	生後1ヵ月	
10	1860(万延元)年12月12日	男(死亡)	2歳	百姓三郎兵衛(40歳)・女房うの(33歳)(摂州川辺郡高田村)	9月出生の女子が10月病死したため。	女子	生後1ヵ月	文久元年発病。11月3日、驚風病で死亡。
11	1862(文久2)年8月9日	女	2歳	近衛殿御家領摂州川辺郡植松村丹波屋与市	文久元年9月出生の男子、文化2年7月病死のため	男子	生後10ヵ月	
12	1862(文久2)年10月17日	女(死亡)	当歳	百姓清五郎(摂州西成郡加嶋村)	同年1月出生の子が8月に病死したため。	?	生後7ヵ月	文久3年正月3日腫物発病、2月10日に死亡。
13	1863(文久3)年1月23日	女(死亡)	2歳	百姓五郎兵衛・女房かね(摂州川辺郡小中嶋村)	文久2年7月出生の女子が12月病死したため	女子	生後5ヵ月	2月18日肝労発病、胎毒が出て2月24日に死亡。
14	1863(文久3)年9月25日	男(死亡)*	当歳	百姓平吉・女房さき(摂州川辺郡戸之内村)	8月出生の女子、同月に死亡したため	女子	生後1ヵ月未満	10月25日瘡発病、11月17日驚風・虫病おこり死亡。

備考: 大阪市立図書館所蔵、大阪御池通5丁目、6丁目の町方文書による、